



施策・事務事業マネジメントシート【令和8年度】

1 施策の基本情報(Plan)

施策名		10 雇用・就労の支援
目的	対象	就労者、就労希望者、事業所
	意図	就労していきいきと暮らすことができる
施策の方向		国、東京都等の関係機関や近隣自治体等と連携し、個々に応じた雇用・就労を支援します。また、市内事業者の福利厚生を向上を促進します。

2-1 施策全体の考察①（施策の目的、方向に対する考察）

施策の目的、方向に対する考察（PDCAサイクルにおけるCheck・Action）

・雇用・就労に向けた支援では、ハローワーク府中と連携して調布国領しごと情報広場の運営に参画し、セミナーや面接会を開催した。前年度と比較して、調布国領しごと情報広場の来所者数、全体の就職者数は減少しているが、市内在住者の就職者数は増加しており、全体の就職者における市内在住者の割合は増加した。マザーズコーナーは、来所者数、全体の就職者数、市内在住者の就職者数のいずれも増加した。マザーズコーナーと共催で託児付きの就職支援セミナーを開催するなど、施設利用につながるよう取り組んだ。引き続き、ハローワーク府中と連携して雇用・就労に向けた支援に取り組んでいく。

・就労者に対する支援では、勤労者互助会の会員数は前年度から増加した。今後も、若年層から高齢者に至るまで幅広い世代の方々に関心をもってもらえる事業を通じて加入促進を図る。

2-2 施策全体の考察②（まちづくり指標の推移／考察）

まちづくり指標	単位	基準値 (基準年度)	実績値 (目標年度)			目標値	指標の推移	考察 (目標達成の要因、課題、目標達成に向けた今後の取組の方向等)
			(令和5年度)	(令和6年度)	(令和7年度)			
「調布国領しごと情報広場」全体の就職者における市内在住者の割合	%	67.0 令和3年度	61.0	68.0	65.4	70.0 令和8年度	▼	・市内在住者の割合は前年度の68.0%から65.4%と減少した。引き続き、施設利用につながるよう周知に努める。
勤労者互助会の会員数	人	3446 令和3年度	3360	3410	3537	3500 令和8年度	◎	・会員数は前年度の3410名から127名増加した。今後も、幅広い世代に関心をもってもらえる魅力ある事業を通じて加入促進を図る。

※ ◎：目標達成 ○：目標値を未達成（前年度より向上した） ▼：目標値を未達成（前年度より低下した） ⇒：目標値を未達成（前年度と同じ又は前年度数値未把握） -：数値未把握（調査未実施など）

3 施策を構成する基本計画事業等の取組実績／今後の方向

■10-1 雇用・就労に向けた支援

No	基本計画事業名	令和7年度取組実績(Check)	令和7年度の主要な取組説明(Do)	今後の方向	今後の取組の方向(Action)
42	雇用・就労の支援	☒ 計画どおり ☐ 計画前倒し ☐ 計画遅れ	・ハローワーク府中と連携して調布国領しごと情報広場の運営に参画し、セミナーや面接会を開催した。 ・ちょうふ若者サポートステーションと連携を図り、オンライン参加も可能としたセミナーを実施した。 ・マザーズコーナーにおいて、面接用スーツ等の貸出や女性の就労支援に関するセミナーを実施した。	☒ 現状継続 ☐ 有効性改善 ☐ 効率性改善 ☐ 財政面改善 ☐ 参加と協働改善	・就労希望者と中小企業とのマッチングを緊密に行い、就労支援につなげる。 ・ハローワーク府中による職業相談・紹介に至らない非就労の若者に対し、引き続き、ちょうふ若者サポートステーションと連携を図り、オンラインも活用したセミナーの実施など様々な支援に取り組み、若者の職業的自立を促進する。 ・マザーズコーナーにおいて、引き続き面接用スーツの貸出や女性の就労支援に関するセミナーを企画・運営する。

基本計画事業以外の主要な取組実績(Do)	今後の取組の方向(Action)
①公益財団法人東京しごと財団との共催による就職面接会の開催 ②東京都産業労働局との共催によるパソコン教室の開催 ③「働きたい」をテーマとしたグループ相談の実施	①公益財団法人東京しごと財団との共催による就職面接会を開催し、就労支援につなげる。 ②東京都産業労働局との共催によるパソコン教室を開催し、就労支援につなげる。 ③「働きたい」をテーマとしたグループ相談を実施する。

■10-2 就労者に対する支援

基本計画事業以外の主要な取組実績(Do)	今後の取組の方向(Action)
①調布市勤労者互助会の運営の安定と事業の充実を図るための補助金の交付 ②調布市勤労者互助会への加入促進を図るための周知 ③東京都産業労働局編集の「ポケット労働法」の発行 ④女性のための仕事＆生活サポート相談や働く女性の人生相談による支援の実施	①調布市勤労者互助会の運営の安定と事業の充実を図るため、補助金を交付する。 ②調布市勤労者互助会への加入促進を図るため、周知に努める。 ③東京都産業労働局編集の「ポケット労働法」を発行する。 ④女性のための仕事＆生活サポート相談や働く女性の人生相談による支援を実施する。

4 施策の推進、成果向上の視点（４つの視点）を踏まえた令和7年度の実績及び令和8年度の具体的な取組

デジタル技術の活用	共創のまちづくり
・セミナーなどの開催案内について、メールマガジン、LINE、Xを活用した情報発信【令和7年度・8年度】	・調布市勤労者互助会との連携による市内中小企業で働く方々の福利厚生支援【令和7年度・8年度】
脱炭素社会の実現	フェーズフリー
	・就労の際に役立つとともに、非常時にも有用となるスキル（コミュニケーション、情報収集・伝達、危機管理）の習得に関する講座メニューの検討【令和7年度・8年度】